



学校通信

# 至誠のしるし

令和4年(2022年)

11月22日発行

愛荘町立秦荘中学校

## (保護者の皆様) 「本気」

次のような詩があります。

本気になると 世界が変わってくる 自分が変わってくる  
変わってこなかったら まだ本気になっていない 証拠だ

この詩のように、本気で学習する時期がやってきています。

3年生のみならず、1・2年生の皆さんも、今までの中学校生活で学んできたこと、部活動や生徒会活動などの貴重な体験で学んだことを総力結集して、自分の進路に向かって本気で学習してほしいと思います。

保護者の皆様も教師も、このように願っているところですが、どうしたら子どもたちは本気になるのでしょうか。

私はまず、大人が本気になることだと考えています。本気になって子どもにかかわることです。私たちは相手を変えることはなかなかできませんが、自分を変えることは可能です。そして、こちらが本気になれば、その思いは相手に伝わり、子どもも本気になることでしょう。

「やさしさ」には2種類あるようです。

- ・優しさ…ほっとする温かい家庭、笑顔、受容、おいしい食事
- ・瘦しさ…瘦せる思いで関わる、共に悩む、励ます、叱る

この2つの「やさしさ」でもって子どもと接し、大人も連携して情報共有し、大いに本気になりましょう。



本校駅伝チームの様子

## 秦荘中生ファイト 負けてたまるか! 「形を整える」

いよいよ2学期も終盤となってきました。今一度、自分を顧みましょう。

生徒の皆さんは「形」をおろそかにしていませんか。

基本的な生活習慣、家庭での学習習慣、正しい姿勢、正しい言葉遣い、きちんとした服装など、形を整えておくことはとても大切なことです。

形を整えておくと、無駄なことが少なくなり、ミスもしなくなり合理的です。心も落ち着き、健康になり、行動的になり、学力も向上します。私たちは、ややもすると形をおろそかにしがちで、そのために心も身体も歪みがちです。そして偏ったくせがついてしまっています。

形を整えていくことによって、このくせを正していき、本当の個性を発揮しましょう。

～人が輝き 人が育つ 未来を拓く 愛荘の教育～